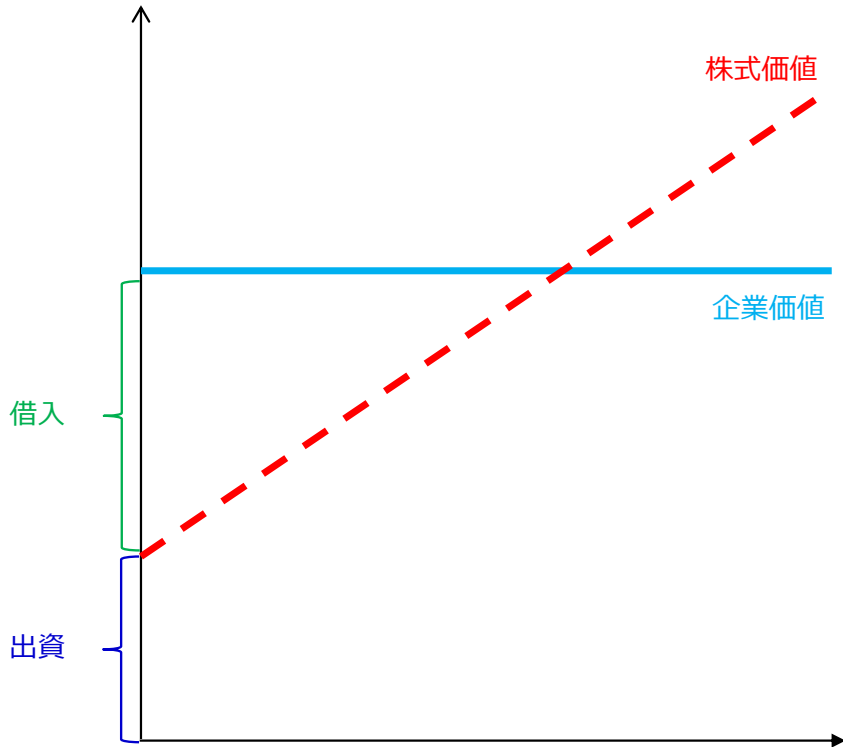


M&Aファイナンス (レバレッジ効果とは?)



	投資時点					Exit時点
	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期
EBITDA (A)	100	100	100	100	100	100
EBITDA倍率 (B)	5.0x	5.0x	5.0x	5.0x	5.0x	5.0x
企業価値 (C) A×B	500	500	500	500	500	500
ローン返済可能額	40	40	40	40	40	40
有利子負債 (D)	300	260	220	180	140	100
株式価値 (E) C-D	200	240	280	320	360	400

IRR (内部収益率)	14.9%
投資倍率 (回収額÷投資額)	2.0

投資時点		Exit時点	
企業価値	有利子負債	企業価値	有利子負債
	300		100
500	株式価値	500	株式価値
	200		400

Exit時のキャッシュフロー創出能力や企業価値は投資時点と変化は無い場合でも、有利子負債が減少したことにより株式価値が増加
 ⇒EBITDAとEBITDA倍率が安定していれば、一定の利回りを得ることが可能